



校長室だより

校長 菅原 定志

「エール」

気仙沼が2021年度前期放送のNHKの朝ドラ『おかえりモネ』の舞台になり、エキストラの募集や大島での撮影が始まったとの話が聞こえてきます。また、最近は撮影の様子を見る目的で、県内外からたくさんの人たちが大島に来ているとのこと。どんなドラマになるのか、気仙沼の風景がどのように映し出されるのか、今から楽しみです。

今放送されているNHKの朝ドラ『エール』もいよいよ佳境に入ってきたようです。私自身は、土曜日や祝日のタイミングが合った時に、たまたま見る機会があるだけですが、ネットニュースなどでは、『エール』の話題はたくさん出ています。特に最近では、山崎育三郎さんが甲子園球場のマウンドで歌った「栄冠は君に輝く」が大変好評だったようです。私もたまたま土曜日の朝ドラ（日村さんのナビによる再放送）で見ました。さすがミュージカルの大スター、山崎育三郎さんの歌唱力のすごさに驚かされながら、歌に引き込まれていきました。歌は人を感動させ、勇気づけるものと再確認できたような気がします。

さて、本校の文化祭を10月31日(土)に市民会館で行いました。たくさんの保護者の皆様にご観覧いただき、ありがとうございました。校長の挨拶でもお話ししましたが、学校の体育館では3密を防ぎながら、多くの保護者の方に吹奏楽部や合唱の演奏を聴いていただくことは難しいと判断し、会場、期日を変更させて実施させていただきました。また、新型コロナウイルス対策から、事前に申し込んだ方のみの観覧とさせていただきます。内容も、吹奏楽部の演奏、校内合唱コンクールのみとさせていただきます。保護者の皆さんはいかがだったでしょうか。学校の体育館で行うのもいいですが、個人的には反響板が設置された市民会館の大ホールで行うのもよかったような気がします。市民会館大ホールというなかなか立つことができない場所で歌う合唱コンクール。学校の体育館なら、何回も練習できますが、今回は「ぶっつけ本番」での大舞台でした。学校で歌っていたように歌えるだろうか、緊張して声が出なくなってしまうのではないかと、前日の準備の段階から心配でなりません。でも、生徒たちはそんな心配をはねのけ、どのクラスも今までで一番の合唱を聴かせてくれました。また、どのクラスも、歌詞の意味をかみしめながら、感情豊かにうたう姿に、審査員であることを忘れて、合唱に聴き惚れていました。歌は、人を感動させ、勇気づけるものであることを体感できた時間でした。誰もがコロナ対応で疲弊している中、まさに合唱から大きな「エール」をいただくことができました。生徒の皆さん、本当にありがとうございました。これからもたくさんの「エール」をお願いします。

